

# 神戸2号線大道地区等トンネル上部利用計画

平成14年3月 阪神高速道路公団  
(現 阪神高速道路株)

阪神高速神戸山手線は、渋滞の緩和など将来の交通需要への対応、災害機能の充実を目的とした道路である。

本業務は、神戸山手線トンネルの神戸長田ランプ周辺の上部利用計画を行うもので、関係機関との協議と平行しながら住民ニーズに即した空間づくりを行っている。また、上部利用の検討とともに、側道形態の検討や実施設計、ランプ供用開始による交通環境の変化による周辺交通への影響などをまとめた。



大道公園

- keywords
- 公園及び側道の基本計画及び実施設計
  - 地域説明資料の作成
  - 施設・緑化デザイン



計画平面図  
上部利用の平面計画、中央幹線植栽レイアウト、交差点交通形態の検討等、周辺を含めトータル的な計画を行った。



イメージCG